

KOMAGANE TECHNICAL HIGH SCHOOL

学校案内

2022
2023

年間スケジュール

- 4 1学期始業式／入学式／歓迎会
クラブ結成式
- 5 中間テスト
- 6 生徒総会／春季クラスマッチ／芸術鑑賞／工場見学
- 7 期末テスト／生徒総会／求人開始／1学期終業式
- 8 2学期始業式
- 9 中学生体験入学／3年生就職試験／中間テスト
- 10 学校作業／駒工祭／生徒会役員選挙
- 11 秋季クラスマッチ
期末テスト
- 12 生徒総会／2年生修学旅行／2学期終業式
- 1 3学期始業式／課題研究発表会／生徒総会
- 2 学年末テスト
- 3 送別会／卒業式／3学期終業式／新入生オリエンテーション



入学及び1年次にかかる諸費用 (令和3年度の例)			
入学料	5,650円	授業料 (修学支援金受給者は、実質無償)	118,800円
教材費 (学年費・作業服・体育用品等)	94,000円	教科書費	20,000円
学校徴収金	17,387円	同窓会入会費	5,000円
<small>(PTA会費・生徒会費・クラブ活動振興費等)</small>		修学旅行積立金 (2年間で106,000円)	53,000円



長野県駒ヶ根工業高等学校

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 14-2
TEL 0265-82-5251 FAX 0265-81-1253

URL www.nagano-c.ed.jp/komako/
Mail komako@m.nagano-c.ed.jp



長野県駒ヶ根工業高等学校

わかる、できる、楽しい! 未来創造

🏆 駒工教育のモットー

ものづくりを通じたひとづくり

🏆 駒工の教育方針



1. 工業を中心とする基礎的・実践的な教育(ものづくりを中心とした体験学習)を通して、工業人としての自覚を持ち、その使命と責任を全うできる実践力のある人間を育成する。
2. 人間としてお互いの人格を尊重し、明るく、楽しく、いじめや体罰のない、安心して過ごせる学校づくりを目指す。
3. 自主活動(生徒会活動・ボランティア活動等)を通じて、自主・自立の精神を鍛え、健康と体力の増進を図る。
4. 地域との連携を深め、開かれた学校づくりを目指す。



教育課程

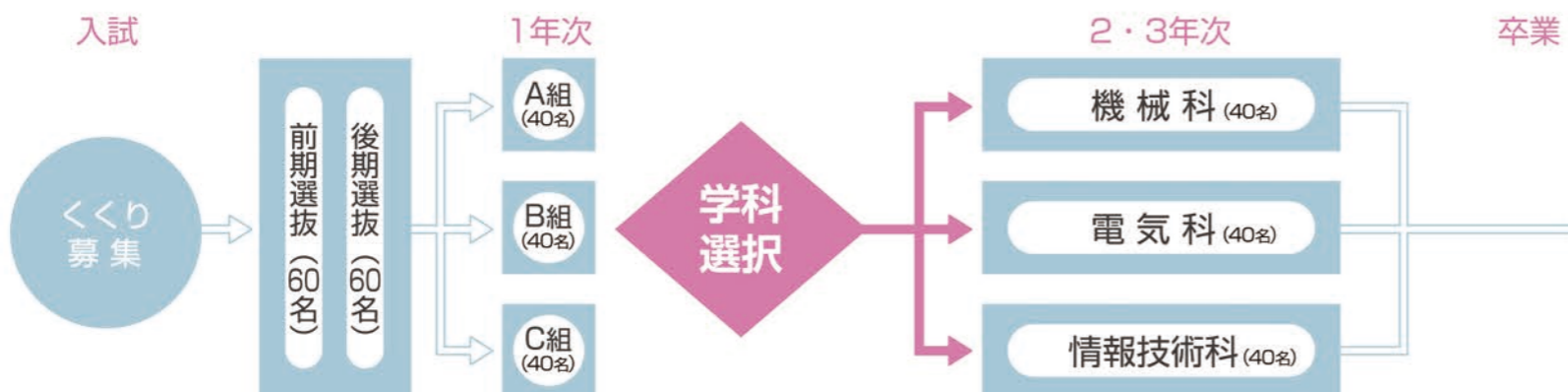
3年間で普通教科48単位、専門教科33単位、選択科目6単位(3年次)、合計87単位を修得します。選択科目は普通教科と専門教科の中から3科目選択でき、就職にも進学にも対応しています。



入学者選抜 くくり募集

工業に興味・関心があっても、中学生の段階では、機械・電気・情報技術の各学科を理解して選択することが難しいと思います。

「くくり募集」とは、各学科を選ばずに入学し、1年間工業の基礎を広く勉強したうえで、2年次以降に自分が進みたい学科を選択していく制度です。



◆ 過去5年間の進路動向

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
就職	管内	54	53	48	58	55
	県内	8	10	8	7	3
	県外	3	6	7	9	6
	公務員	1	1	5	1	3
	家居(未定)	0	0	1	0	0
	就職希望者数	66	70	69	75	67
就職比率	58.4%	60.3%	62.7%	67.6%	57.3%	
進学	四年制大学	16	17	8	12	18
	短期大学	11	9	5	2	14
	専修・専門	20	20	26	22	17
	浪人(未定)	0	0	2	0	1
	進学希望者数	47	46	41	36	50
	進学比率	41.6%	39.7%	37.3%	32.4%	42.7%
卒業生数	113	116	110	111	117	

機械科

技術を磨くステージがある

私たちの周りにある人工物のほとんどが、機械を使用して作られています。用途に応じた製品をつくるためには、材料の特性から構造的な強度を計算すること、必要な形状に加工する技術・技能の習得が必要です。機械科では、それらを基礎から応用まで幅広く学ぶことができます。また、資格取得にも力を入れ、技術・技能と発展的な想像力・応用力を身に付けた、実践的な技術者の育成を目指します。



実習

各種工作機械、コンピューター制御機械、溶接・鋳造技術を用いて加工・組立・製品の完成までを学びます。また、測定技術や材料試験にも力を入れています。



製図

製図器具やコンピューターを使って図面を描く技術を学び、機械部品や完成品などの図面を理解する力を身につけます。



課題研究

機械科で学んだ知識・技術を基礎に自分たちで課題を設定し、研究・作品製作を行う総合的な実習です。



ものづくり技術・産業財産権の基礎(習)

基本的な技術にさらに磨きをかける「ものづくり技術」。アイデアを発明するにはどうしたらいいのか基礎から学ぶ「産業財産権の基礎」。これら2つの科目を受講できるのは駒工だけです。その他、機械設計・原動機・機械工作・生産システム技術などの科目があります。



課題研究
「レーシングカートの改良と修理」

卒業後の進路

◆就職先 ・ ㈱トヨタ自動車・セイコーエプソン(株)・KOA(株)・日本発条(株)伊那工場・伊那食品工業(株)・長野オリンパス(株)・オリンパス(株)長野事業所・(株)ヤマウラ・(株)北澤電機製作所・(株)コガネイ駒ヶ根事業所・トーハツマリン(株)・日本シャフト(株)駒ヶ根工場・(株)キッツ伊那工場・駒ヶ根市役所・長野県警察 他

◆進学先 ・ 千葉工業大学(先進工学部)・中央大学(工学部)・日本福祉大学(福祉学部)・信州豊南短期大学・平成医療短期大学・長野県南信工科短期大学校・群馬自動車大学校・トヨタ名古屋自動車大学校・信州介護福祉専門学校 他

先輩からのアドバイス

機械科では、より専門的で様々な工作機械を使い、知識や技能を身に付けることができます。2年生の実習・工作では、旋盤・フライス盤・溶接・鋳造・鍛造・手仕上げ・CAD/CAMを学びます。座学では、基礎製図・機械設計を学びます。3年生になると、学んだことを活かし、ロボット制御・MC・材料試験などの実習をします。さらに原動機・生産システム技術を学びます。課題研究では、自分たちが中心になってグループごとにテーマを1年間研究・製作し、発表会を行います。先生と生徒の距離感も近く話しやすい環境なので、機械加工などに興味がある人もない人も楽しく、真剣に学びます。是非、機械科で学びましょう。 小林一朗

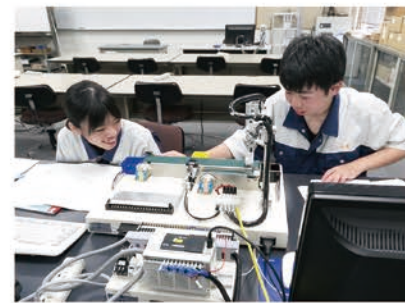
電気科

第三種電気主任技術者認定学科

めざせ! 電気・電子のエキスパート

電気や電子は、テレビやスマートフォンといった身近な製品をはじめ、工場の機械、コンピューターやロボットといった最先端の技術など、あらゆる分野に利用されています。

これらの技術は、通信・コンピューター・制御などエレクトロニクス全般を扱う電子系と、電気エネルギーの発生・輸送・変換を取り扱う電力系に大別されます。電気科ではこれらの基礎をバランス良くしっかりと身に付けられるよう4つの分野を柱としたカリキュラムを編成しています。



電気エネルギー

水力・火力・原子力発電はもちろん太陽光や風力・燃料電池など自然エネルギーや代替エネルギーなど、新時代にふさわしい技術を学びます。



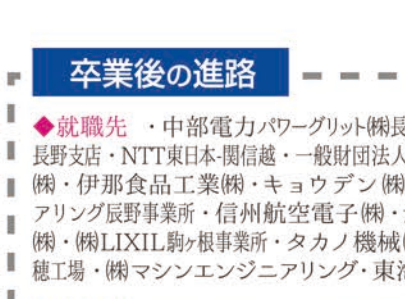
電子回路技術

身近なテレビやオーディオ・スマートフォンなどの中身について動作原理や仕組みを学びます。



制御技術(マイコン・シーケンス)

ライトレースロボットを一人1台製作したり、産業用ロボットをコントロールする実習を通して、制御技術の基礎やプログラミングを学びます。



情報通信技術

電気・電子分野の技術者にとって必要なパソコンの利用技術やプレゼンテーション技術などについて学びます。



課題研究
「エアホッケーの研究と製作」

先輩からのアドバイス

電気科では、電気に関する様々な知識や技術を学ぶことができます。専門科目の座学は、電気の基礎知識や理論から身近な電気製品に用いられている部品の仕組み、電気エネルギーを発電する種類とその仕組み等を幅広く学ぶことができます。また、実習において実験や製作などを通して学ぶことで、より深く知識や技術を身に付けることができます。更に電気科は、資格や検定の取得に力を入れています。国家資格などの難しい資格では、先生方に協力をしていただき、授業や補習により力を身に付けることができます。取得した資格や検定は進路の選択肢を増やしてくれます。電気や工業に興味のある人、将来ものづくりの仕事を考えている人など、ぜひ電気科を希望して学校生活を楽しんで下さい。 伊藤 忍

Information Technology 情報技術科

飛び出せ 未来のクリエイター

誰でも扱うパソコン、様々な機器の中に組み込んで動きを作るマイコン、ICT(情報通信技術)やIoT(全てのモノをインターネットに接続する技術)は現代社会になくてはならない技術です。
情報技術科はコンピューターのハードウェア及びソフトウェアの基礎はもちろんのこと、プログラミング・電子回路・制御技術・マルチメディア・ネットワークなどの発展的な内容についても学習します。



プログラミング

コンピューターを自由に操るためには、プログラミング技術が必要不可欠です。C言語を中心に基礎的なプログラミング学習に力を入れ、情報技術検定2級の全員合格を目指します。



ネットワーク技術

ホームページ作成・情報セキュリティなどのシステム管理の基礎や、インターネットなどのネットワークに関する技術について学習し、基本情報技術者国家試験の受験につなげます。



マルチメディア・CAD

コンピューターグラフィックをはじめとするマルチメディア技術や3D-CAD(コンピューターによる3次元設計・デザイン)について、本格的なツールを使った学習を行います。



コンピューターによる電子制御技術

自動車や家電製品、工場の自動設備などでは、コンピューターを使った電子制御が使われています。マイコン制御、ロボットやシーケンス装置を使った実習を通して制御技術の基礎を学び、技能検定の受験につなげます。



卒業後の進路 過去3年間

- ◆就職先 ・トヨタ自動車(株)・日本発条(株)伊那工場・伸和コントロールズ(株)長野事業所・長野オリンパス(株)・トハツマリン(株)・(株)南信精機製作所・KOA(株)・タカノ(株)・IAM電子(株)・日本電産サンキョー(株)伊那事業所・(株)JVCケンウッド長野・(株)マシンエンジニアリング・信州航空電子(株)・(株)LIXIL 駒ヶ根事業所・天竜精機(株)・(株)コガネイ駒ヶ根事業所・ナバック(株)・(株)マスタ・駒ヶ根市役所 他
- ◆進学先 ・香川大学(創造工学部)・公立諏訪東京理科大学(工学部)・岩手県立大学(ソフトウェア情報学部)・愛知工業大学(工学部/情報科学部)・神奈川工科大学(情報学部/創造工学部)・金沢工業大学(工学部)・大同大学(情報学部)・中部大学(工学部)・日本工業大学(工学部)・日本福祉大学(教育心理学部)・長野県立工科短期大学校・南信工科短期大学校・エフソフ情報科学専門学校・日本工学院八王子専門学校・日本電子専門学校 他

先輩からのアドバイス

情報技術科では、動画編集やwebページの制作などのマルチメディアやプログラミング、電子回路制御などの情報技術を授業、実習を通して学ぶことができます。授業で学んだ知識を生かし、実習を通して自分の手でプログラミングや回路を作ることのできるスキルアップを行うことができます。資格・検定の取得では、勉強方法や難易度に不安があっても先生方のサポートを受ながら、様々なものに挑戦することができます。情報技術科で色々な知識、技術を身に付け、目標の進路をつかみ取れるように頑張ってください。
宮下竜輝

資格取得



駒工は実務力を大切にし、資格取得を推奨しています!

【国家資格・試験】

- 機械加工技能士3級(普通旋盤)
- 機械加工技能士3級(フライス盤)
- 機械検査技能士3級(機械検査)
- 機械保全技能士3級(機械系保全)
- 機械保全技能士3級(電気系保全)
- 電気機器組み立て技能士3級(シーケンス制御)
- 第二種電気工事士^{※1}
- 電気工事施工管理技士
- 基本情報技術者
- 危険物取扱者
- 工事担任者
- ITパスポート
- 消防設備士
- 特殊無線技士
- 第一種電気工事士
- 第三種電気主任技術者^{※2}
- 情報セキュリティマネジメント試験

【各種検定・講習】

- 計算技術検定
- 機械製図検定
- 基礎製図検定
- 実用英語技能検定
- CGクリエイター検定
- デジタル技術検定
- 日本漢字能力検定
- P検
- リスニング英語検定
- フォークリフト運転特別教育
- 小型車両系建設機械特別教育
- 家電製品エンジニア
- 高所作業車運転特別教育
- 家電製品アドバイザー
- ガス溶接技能講習
- アーク溶接特別教育
- 玉掛け技能講習
- 情報技術検定

※1 電気科卒業後 筆記試験免除 ※2 電気科卒業後 実務経験により申請で取得することも可

資格取得は自分の将来の可能性を広げるだけでなく、自分を支える力、生きる自信となります。大きな目標を持つ君たちを、駒工はさまざまなかたちで積極的に応援します。

クラブ・同好会活動



「コマレンジャー同好会」

- バスケットボール部
- 陸上競技部
- ソフトテニス部
- 野球部
- バレーボール部
- サッカー部
- 柔道部
- 卓球部
- 弓道部
- バドミントン部
- ロボット研究製作部



- 軽音楽同好会
- 漫画研究同好会
- 太鼓同好会
- トリアスロン同好会
- 助っ人同好会
- ダンス同好会
- コマレンジャー同好会
- テニス同好会
- 航空技術研究同好会
- サイエンス同好会
- 電気同好会

※同好会は単年度の結成になります。

